

# 体協

# 第91号

平成24年1月15日

# いひやま

発行：特定非営利活動法人 飯山市体育協会 / 〒389-2251 飯山市大字旭 4722 飯山市民体育館内 印刷：(有) 足立印刷所

## 祝・飯山スキー伝来100周年

### さらなる飛躍に向けて 頑張ろう!!



## 飯山市ジュニアスキー教室

### 12月24日(土) 開催

(クロスカントリー)



# 新年のごあいさつ

飯山市体育協会長 清水 侃



あけましておめでとうございませう。ニアの育成も、非常に大切なものとなっております。

昨年は、東日本大震災、東北地震、原発事故など甚大な災害に見舞われ、大自然の怖さと科学の裏側に潜む危険性を、改めて思い知らされた一年でした。新しい年が、どうか平穏でありますように。皆様にとつて健康で生き生きと暮らせる年となりますよう、お祈り申し上げます。

今年、飯山にスキーが伝来して100年になります。スキーは、地域産業に大きく貢献し、スポーツ文化の面においても、輝かしい歴史を刻んでまいりました。今、大きな節目に当たり、スキーの今後100年に向けたプロジェクトをどう描けるかが極めて重要で、魅力あるスポーツとして発展していくため、ジュニアの育成も、非常に大切なものとなっております。当協会は、今年も様々なスポーツの競技力向上を、行政や関係する大勢の皆様のご支援ご協力をいただきながら進めます。子どもから高齢者まで、すべての人が、元気に楽しく汗を流し交流できる、生涯スポーツ社会の進展も目指してまいります。また、当協会は市のスポーツ施設の指定管理者として、皆様に安心してご利用いただけるよう、安全で快適な施設管理に万全を期してまいりますので、大勢の皆様のご利用をお願いいたします。本年も、当協会に変わらぬご支援とご協力を賜りますようお願い申し上げます。新年のごあいさつといたします。

# スキー伝来 100周年

スキークラブ 高橋 直人

100年前、飯山中学校教諭の市川達讓先生が、新潟県高田市の高田歩兵連隊にて開催されたスキー講習会への参加を機に、飯山へスキーを持ち帰りました。この講習会は筆舌し難い特訓の連続で多くの脱落者が出ましたが、市川先生は勇猛果敢に先頭を切つて連日スキーを滑らせ、全過程を終了しました。これに感激した堀内連隊長らは、連帯を挙げてスキー行軍を実施し、市川先生の暮らす飯山へ向かうと宣言し、大きな荷物を背負いながらも極寒吹雪の信越県境越え完隊し、無事に飯山へやって来たとのこと。これが飯山、そして長野県にスキーが伝わったお話しです。昨年はスキー伝来100周年を記念して、さまざまな場所にて、イベントが行われました。その中で愛宕町の皆様、飯山灯籠祭りの際に妙専寺の敷地にて、当時のスキー場やスキー滑走等の写真の展示、アート作品、土蔵の壁を使ったスライドショー等、創意工夫された大変すばらしい演出でした。最近で

は、飯山ジャンプ台のリニューアル工事が終わり、100周年メモリアル大会が開催され、飯山市出身の竹内選手や作山選手、山田選手と世界で活躍されている選手が揃って、100周年の記念になる大会となりました。12月以降も100周年を記念して、イベント、大会等が沢山開催されます。この機会に各種イベントに参加していただき、スキーの歴史にふれてみてはどうでしょうか？スキーだけではなく、飯山市の歴史も知ることができ、生活・環境・観光等、私たちの先輩が作り上げてきた、飯山市を知るきっかけになるかと思えます。



# 高橋政幸さん 陸上世界新記録 祝賀会

10月9日、長野市宮上競技場で行われた「第14回長野マスタース陸上競技長野市大会」で飯山市体育協会に所属している

高橋政幸さんが、男子M60クラス100メートルハードルで14秒51の世界新記録を樹立した。11月25日には、体協会長らと足立市長にその報告をしました。12月1日、飯山市体育協会・飯水陸上競技協会・飯山市陸上競技協会合同で「高橋政幸さんマスタース陸上世界新記録樹立記念祝賀会」が行われました。高橋さんは、昨年、M60クラス100メートルハードルで、アジア・日本新記録となる14秒66を出し、今年の大会で、昨年の記録を更に塗り替える14秒51のタイムで、念願の世界新記録を達成しました。花束を手にした高橋政幸さんは、生涯現役を続け今後も記録更新をめざして努力していきたいと抱負を語ってくれました。



# 体協剣道部の 小中学生の練習

剣道クラブ

福沢 東

今回この紙面をお借りして、体協剣道部の小中学生の練習について少し紹介させていただきます。小中学生の練習は各支部の練習のほかに飯山市近郊の人を集めて毎週火曜日夜7時半から8時半過ぎまで行われます。8時半からは大人の稽古が始まりますが、中学生も高学年になると一般の稽古にも混じってきます。

小中学生の練習ですが準備体操の後は切り返します。切り返しは、剣道の基本になる打ち、受けを行える練習法で防具をつけてまず行う準備体操のようなものです。次は基本打ちです。基本打ちは文字のごとく基本に忠実にいきます。これを反復して行うことにより基本が身につきます、きれいで合理的な打ちができるようになります。次は技の練習です。剣道を行うときには相手がいます、この相手に対してどのような仕掛け(応じ)を行うかを練習するのが技の練習です。次は、打ち込み稽古を行

います。打ち込み稽古は自分の持てる力で連続して相手に打ち込む稽古で自力をつけます。ここまでが基本練習で、注意点、コツなどを先生が親切に教えてくれます。



## 第34回飯山市 民バドミントン 大会

バドミントンクラブ

佐藤 功一

11月6日(日) 飯山市民体育館で、第34回飯山市民バドミントン大会を開催しました。体協バドミントンの行事は年間4回の大会を開催しています、今回は今年最後の大会です。当日は小雨が降っていましたが、体育館の中は暑くも無く、寒くも無く、

運動を行うには最高の陽気でした。

大会参加人数は、昨年より多く延べ85組170人の選手が集まり、選手層は、下は高校生から上は我々の年代まで幅広く、選手同士は何回も大会で顔なじみのため、和気藹々と競技が行われました。

若い選手が多く成ったのか我々が年を取ったのか、分かりませんが、選手のレベルが上がります、我々が競技に参加しても1試合も勝利出来なくなっていました。

我が体協の部員は、選手兼運営係として、競技の無い時は本部席で試合の進行をしました。

前回の大会(9月)は進行がかなり混乱したため、今回初めてパソコンを導入し進行をした所、かなり試合数が多いにもか



かわらずスムーズに進行が出来ました。

参加選手のレベルが上がり、フルセットの試合が多く成って来たためか、予定終了時刻より1時間ほど遅く成ってしまいました。したが、無事終了出来ました。

今回の大会は勝つても、負けても最低2試合出来たので、とても楽しい1日に成りました。

## ミニバスケット ボール交流 大会

バスケットボールクラブ

手塚 貴

11月13日(日)、市民体育館を会場に、長野県スポーツ少年団北信地区ミニバスケットボール交流大会を開催しました。当日は、飯山市を含む4市町村から男女各4チームが集い、寒さを吹き飛ばすような歓声の下、全8試合が行われました。

大会ではスポーツ少年団の大会であることから「交流」を重視し、順位の決定はせずに各チーム2試合ずつ行い、地元飯山市ミニバススポーツ少年団は男女とも1勝1敗という結果でしたが、勝ち負け以上にこの大会を通じて得られたものも

あったのではないのでしょうか。

ミニバススポーツ少年団は男女計49名の団員で活動しています。飯山市のミニバスが始まって4年目に入りましたが、ミニバスの大会が飯山で開催される機会も徐々に増えてきております。このような機会に多くの方々に会場へ足を運んでいただきミニバススポーツ少年団の存在を知っていただくとともに、バスケットボールの面白さを感じていただけたらと思います。





# 北信卓球選手 権大会が飯山 で開催

卓球クラブ 森山 直明

10月2日、飯山ではあまり開かれたことのない大きな大会が市民体育館で開催されました。北信卓球選手権大会は、その名の通り、北は飯水から南は坂城まで、北信地区の選手が集い覇権を競います。種目は小学生の学年別から社会人の年代別まで幅広く設定していますが、年代に関係なく社会人も大学生も高校生も中学生も、そして小学生も同じ土俵で戦う「一般の部」が、真の北信チャンピオンを決める最も権威のあるタイトルです(全日本選手権や長野県選手権も同様)。そうなる

と社会人や大学生が有利と考えたくなりますが、そうでもないところが卓球の面白さ。小学生でも相手のボールの威力を利用して強打を繰り出したり、体の小ささを活かした軌道の小さなスイングでの速いラリーで攻めることができま

生が優勝杯をかつさりました。ハイレベルの大会で地元勢はというと、男子30代の部で城北中教員の小林純也選手が持ち前の豪快なスイングの連続ドライブ攻撃を炸裂させ見事優勝。地元開催に花を添えました(彼の卓球には「無駄に大振り」との指摘もありますがこの日は大当たり)。選手に好評だったのが市民体育館の床で、踏み心地がよく、「床の北信チャンピオン」と絶賛されました(「県チャンピオン」との声も)。この床は飯山の宝です(スムーズだった大会運営よりも、床ばかりがほめられた一日だったな)。

# 弓道に 魅せられて

弓道会 荷福 勝利

平成21年5月11日、思い切つて飯山市弓道場の重い扉を押した。やつて行けるだろうか、不安と緊張感が胸をよぎった。知人に勧められてその気になつてはみたものの、全くの素人で華奢な体格の私に弓が引けるようになるだろうが、弓道場に並ぶ数本の弓を見ながらそう思った。

その日は、飯山弓道会初級教室の入会手続きと指導していただく先生の紹介、私たちの自己紹介と練習日は毎週月曜日の夜と決めて散会となった。



翌週から練習が始まった。まずは基本から学ばねばならない。基本の動作が一通りわかるまでかなりの日数を要した。弓道会の弓と矢を借りて的前に立ったのは夏の終わり頃だったが、その頃にはすっかり弓道の虜になっていた。手取り足取り教えてくださった先生のご苦労は大変なものだったに違いない。その年の10月、段級審査が長野運動公園弓道場で行われ初段に合格、晴れて飯山弓道会の会員になる事ができた。翌年3月には式段に昇段、私の弓道熱は益々盛んになった。現在は和服用で弓を引くことができるようにはなつたが、弓道という「みち」については、今やつと緒に就いたばかりだと言えるだろう。「真」「善」「美」という弓道の教えに僅かでも近づくことができよう、これからも研修と修練を重ねてゆきたいと思つている。

# 飯水柔道大会 報告

柔道連盟 坪井 清仁

今年には日本中災害の年でした。3月の震災ではお隣の栄村にも大きい被害がありました。4月の地震で武道館の天井にも被害があり、早急に修繕していただきました。そのことから少しでもと参加者から柔道大会の参加費と、運営費の一部を加え、栄村に寄付をさせていただきます。

第45回飯水柔道大会が10月2日(日)に飯山市武道館で開催されました。飯山市内で柔道を学んでいる小中学生を中心にお隣の中野市や長野市の若穂からの参加もあり100名程で近年にない活気のある大会になりました。当日は、保護者の方々や関係役員の協力を得ながら無事に大会が終了しました。

初めて大会に参加した子や、以前から大会に参加している子など様々ですが、競技が終了した頃は、各チームの子どもたちとも仲良くなり、お互いの成績をたたえ合うなど交流も出来ました。少子化で柔道をする子ども達も少なくなる中で、少しでも日本の武道に興味を持ってほしいと柔道大会を毎年開催しています。結果は以下のとおりです。◆団体の部・優勝



小学生低学年／小林鍊成塾  
小学生高学年／飯山市柔道教室  
中学生男子／飯山市柔道教室  
中学生女子／長野市中央柔道教室  
◆個人戦・優勝(飯山柔道教室分のみ)  
小学生4年女子の部／上倉舞知  
小学生5年男子の部／小野沢暢大  
中学生1年男子の部／上倉冬弥  
中学生2年男子の部／若林修平  
中学生3年男子の部／栗田大喜

# 編集後記

新年あけましておめでとうございます。新しい年を迎えて「体協いいやま」も市民の皆様が一人でも多くスポーツに親しみ、健康で明るい社会づくりに貢献できますよう努力してまいります。皆様方のご支援ご協力をお願い申し上げます。